

1. 【お知らせ】新型コロナウイルス感染症（COVID-19）などに関する特設 HP 開設について
2. [JST] 女性研究者及びその活躍を推進している機関を対象とした表彰制度  
「輝く女性研究者賞（ジュン アシダ賞）」募集中（6/30 正午まで）

■-----  
【お知らせ】新型コロナウイルス感染症（COVID-19）などに関する特設 HP 開設について  
-----■

新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆様にご挨拶とお悔やみを申し上げます。

また、治療にあられる最前線の医療関係者の方々の御無事をお祈りしますとともに感謝と敬意を表します。

このたび日本学術会議第二部大規模感染症予防・制圧体制検討分科会は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）などに関する特設 HP を開設しましたのでお知らせいたします。

本 HP では、各都道府県で収集公開されておられる感染に関する詳細データのリストを作成し公開しております。このような一例毎の発症日、年代別、性別のデータが公開されていることは世界的にも類がありません。これらデータを用いて工学系、理学系の研究者たちもさまざまなデータ解析を行っていただき、感染防止に関する研究的示唆を多く御発表いただくことを期待します。

特設ページ URL :

<http://www.sci.go.jp/ja/member/iinkai/2bu/covid19.html>

各都道府県データリスト URL :

<http://www.sci.go.jp/ja/member/iinkai/2bu/linklist.html>

■-----  
[JST] 女性研究者及びその活躍を推進している機関を対象とした表彰制度  
「輝く女性研究者賞（ジュン アシダ賞）」募集中（6/30 正午まで）  
-----■

JST は、世界トップレベルの研究開発を行うネットワーク型研究所として未来共創イノベーションを先導することをそのミッションとしています。その目的を達成するための経営戦略の1つとしてダイバーシティを推進し、女性研究者の活躍を推進する取り組みを行っています。

そこで昨年度、女性研究者の活躍推進の一環として、持続的な社会と未来に貢献する優れた研究等を行っている女性研究者及びその活躍を推進している機関を表彰する制度を創設しました。第1回目となる昨年度は、多数の応募の中から外部有識者による選考を経て、すばらしい受賞者および受賞機

関を表彰することができました。

女性研究者のより一層の活躍推進に貢献するため、今年度第2回目の募集を行います。

なお、芦田基金(※)の協力により、副賞100万円の提供をいただきます。

※芦田基金は、1994年にデザイナーの故 芦田淳氏が、青少年育成を目的として公益社団法人科学技術国際交流センター(JISTEC)に寄附し設立された基金です。

若手女性研究者や、女性研究者の活躍推進を行っている機関からのご応募をお待ちしております。  
また、周囲のみなさまにぜひお知らせいただきますよう、お願いいたします。

【募集期間】2020年4月1日(水)～6月30日(火) 日本時間正午まで

【表彰対象】

▼輝く女性研究者賞(女性研究者)1名

原則40歳未満(ただしライフイベントなどによる研究活動休止期間を勘案)  
科学技術に関連していれば研究分野は不問

▼輝く女性研究者活躍推進賞(機関)1機関

女性研究者の活躍推進に貢献する、他機関のモデルとなるような取り組みを行っている機関

【詳細 URL】<https://www.jst.go.jp/diversity/about/award/index.html>

【本件のお問い合わせ先】

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)

ダイバーシティ推進室

E-mail: [diversity\\*jst.go.jp](mailto:diversity*jst.go.jp) (\*を@に変更して送信して下さい)

★-----☆

日本学術会議では、Twitterを用いて情報を発信しております。

アカウントは、@scj\_info です。

日本学術会議広報のTwitterのページはこちらから

[http://twitter.com/scj\\_info](http://twitter.com/scj_info)

\*\*\*\*\*

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

\*\*\*\*\*

---

---

日本学術会議ニューズメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<http://www.sci.go.jp/ja/other/news/index.html>

**【本メールに関するお問い合わせ】**

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

---

---

発行：日本学術会議事務局 <http://www.sci.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34